

鹿児島市 吉野 [滝の神
エリア]

TAKINOKAMI

はるかぜ
滝の神
グループホーム

認知症対応型共同生活介護／介護予防

医療法人 春風会



“笑う門には福来る”
笑顔で過ごせるホームを目指しています。

www.shunpukai-hospital.com/grouphome

グループホームはるかぜ 滝の神のご案内

はじめに

グループホームとは

共同生活住居において、認知症の方が、家庭的な環境のもとで、入浴・排泄・食事等の介護、その他の日常生活上の世話及び機能訓練を行うことにより、利用者がその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるホームです。

ご利用の対象となる方

- 要支援2以上の被認定者であって、認知症の状態である方
- 常時医療機関において治療をする必要がない方
- 少人数での共同生活を営む事に支障のない方

理念 philosophy

入居者は、一人ひとり症状や性格など特徴が異なります。それをスタッフ全員が十分把握して、尊敬の念を持って接する事でQOL (Quality of life=生活の質) の向

上に日々努めています。「笑う門には福来る」ということわざがあるように、笑う事が健康に繋がると考え、入居者がいつも笑顔で過ごせることを常に心がけています。

グループホームはるかぜの理念

- あなたのしたいこと・できることを尊重したケアを目指します。
- 心が安らぐ居心地の良い温かな環境をあなたと共に築いていきます。
- あなたが何も言わなくても、あなたの想いに気づき、いつもゆっくり寄り添いながら、共に歩くパートナーを目指します。
- あなたと家族の絆を地域の中で大切に支えていきます。
- いつまでもおいしく楽しく食べたいものが食べられるよう、お口の中をきれいに守ります。



連携 cooperation

入居者の状況は一日一日変化していきます。そんな変化に柔軟かつ素早く対応できるよう、職員間の連携をとても大切にしています。よりよい支援を行うために、報告連絡相談はもちろん、現場で

は職員の上下関係を作らず様々な意見を活発に出せる環境を作ることで、入居者にとって最善のケア方法を常に考えて日々改善しています。



生活 life

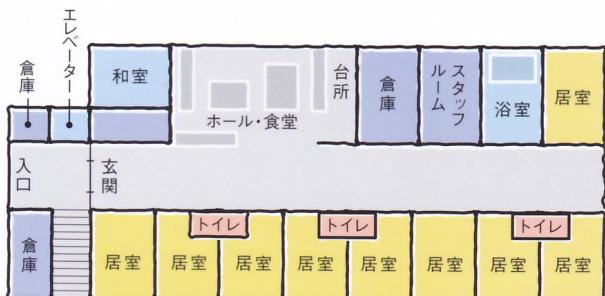
天気のいい日は施設の庭で畠仕事や草取りをしたり、近くの公園に散歩に出かけたり、時には庭に椅子を並べて外気浴をしながら歌を歌ったり、昔話を楽しんだりすることもあります。一日の生活の流れは一応決めていますが、入居者が気

持ちよく生活できることが大切。入居者がその日どう過ごしたいという意思を尊重して、臨機応変に対応するよう心がけています。また、月1回発行する「滝の神新聞」でご家族の方にホームでの生活ぶりをご報告しています。

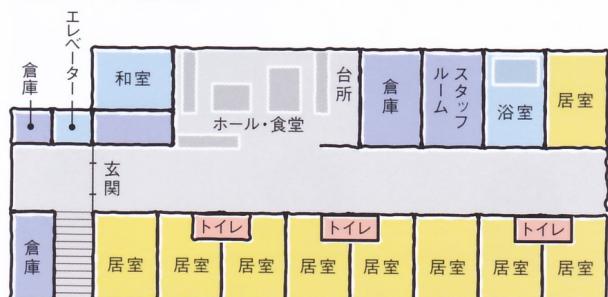


設備 facilities

1階の平面図



2階の平面図



居室

お気に入りの家具などを設置して、在宅時と同じような生活環境をつくることができます。



ホール・食堂

入居者が集まり、おしゃべり等を楽しみながら日中ほとんどの時間を過ごす場所です。



エレベーター

エレベーターが設置されているので、1Fと2Fの入居者が行き来しやすい環境です。



菜園

施設内の庭には小さな菜園もあって、花や野菜などを入居者と一緒に栽培しています。



行事&地域交流

event & exchange

入居者同士はもちろん、ご家族とのコミュニケーションの場として、お花見、コスモス見学、クリスマス・忘年会などの季節の行事を企画し、入居者が楽しい生活を送ってもらえるよう工夫をして

います。また地域の運動会や六月灯に参加したり、月2回ボランティアの方々による音楽レクレーションを行うなど、地域の方々と触れ合う機会も積極的につくっています。



環境

environment

丘の上にある吉野町。鹿児島一の繁華街“天文館”から車で10分ほどの便利な立地にある閑静な住宅街です。〈グループホームはるかぜ 滝の神〉は、吉野町にのぼる坂の途中、いわば住宅街の入口とも言える場所にあり、たくさんの自然に周囲を囲まれた絶好の環境にあります。



♀ バス停「雀ヶ宮」から徒歩すぐ



医療法人 春風会 グループホーム はるかぜ滝の神

〒892-0871 鹿児島市吉野町1044-9

TEL 099-243-2268

FAX 099-210-7768

ユニット数／2ユニット 利用者数／18名

E-MAIL takinokami@shunpukai.com

www.shunpukai-hospital.com/grouphome

お申し込み・お問い合わせにつきましては
お気軽にご連絡ください。